

# 3+4=減らすこと



## ごみ処理基本計画見直し

ごみ処理基本計画は、家庭や事業所で出されるごみを処理する基本的な方向性を示したものです。

新しいごみ処理施設である、いわみざわ環境クリーンプラザいわ☆びかの整備によるごみの分別方法の変更や、有料化の実施など、ごみ処理にかかる状況が大きく変わり、また、旧計画で定めた減量目標を達成したことなどから、計画の見直しを行いました。

今月号は、目標を達成するために、市民の皆さんに実践してもらいたいことや、ごみを減らすメリットなどをお知らせします。

なお、計画の詳しい内容は市ホームページをご覧ください。

問合せ 市廃棄物対策課



圧縮された缶やプラスチック製容器包装など

### ごみを減らす理由は？

#### 環境の保全

一人一人が正しいごみの減量に取り組むことができれば、紙やプラスチックなどの限りある資源の使用を抑えることができます。

また、資源の再使用、再生利用などが進めば、環境への負荷が少なくなり、温暖化の防止や水質・土壌汚染の防止など、環境の保全にもつながります。



#### 最終処分場を少しでも長く

環境クリーンプラザいわ☆びかのごみを焼却した後の焼却灰や、破碎された不燃物などは、市の最終処分場に埋め立てられます。ごみが減らずに埋立地があふれてしまったら、新たに山林を切り開き、次の埋立地を作らなければなりません。少しでも使用期間を長くするために、適正な分別処理を行い、ごみの減量を進める必要があります。



### 処理費用を抑える

収集運搬、焼却、破碎、選別、埋め立て、資源化などのごみ処理には、多くの費用がかかりますが、できるだけごみを出さない取り組みや、分別の徹底を進めることで費用を抑えられます。



### 計画期間は？

平成29年度から38年度までの10年間を計画期間とし、計画の見直しなどを行うため、平成33年度を中間目標年次としています。

### 新たな4つのR？

皆さんは3Rという言葉、どこかで聞いたことはありませんか？3Rとはリデュース、リユース、リサイクルの略です。今回、その3Rに新たな4つのRを加え、7Rとしました。

## 3R+4R=7Rを実践しよう

7 R	意味	市民の皆さんに実践してもらいたいこと
リデュース Reduce	ごみになるものの量をできるだけ少なくする	<ul style="list-style-type: none"> <li>●無駄なものは買わない、もらわない</li> <li>●買い物をするとき、詰め替えできる商品を選ぶ</li> <li>●食べ残しをしない</li> <li>●生ごみを捨てる時は水切りをする</li> </ul>
リユース Reuse	一度使ったものをごみにしないので何度も使う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使わなくなったおもちゃ、衣類、家具、電気製品などは、必要とする人に譲る</li> <li>●フリーマーケットやリサイクルショップを利用する</li> </ul>
リサイクル Recycle	使い終わったものをもう一度資源に戻して製品を作る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチック製容器包装、びん、缶、ペットボトル、紙類などは、ルールを守って分別して出す</li> <li>●生ごみ堆肥化容器(コンポスト)、生ごみ処理機などを使って、生ごみをできる限り自分で処理する</li> <li>●使い終わった小型家電は小型家電回収ボックスに持っていく</li> <li>●再生素材、リサイクル製品を買う</li> <li>●新聞、雑誌は集団資源回収に出す</li> </ul>
<b>新規</b> リフォーム Reform	もののデザインや用途を変えて使う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●汚れてしまった服は、小さく切って雑巾にする</li> <li>●衣類、家具などのデザインや用途を改善・改良して使う</li> <li>●たんすの色を塗り替えて、デザインを変えてみる</li> </ul>
<b>新規</b> リペア Repair	ものを修理して長く使う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●靴や衣類、機械、道具などを修理・修繕して長く使う</li> <li>●壊れてしまった椅子や、おもちゃなどを修理する</li> </ul>
<b>新規</b> レンタル Rental	一時的に必要なものは借りる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一度しか使わないものなどは、レンタル用品などを利用して不要品の発生を防ぐ</li> </ul>
<b>新規</b> リフーズ Refuse	不要なものはもらわない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●マイバッグを持参して、レジ袋をもらわない</li> <li>●マイ箸・マイスプーンなどを使って、使い捨ての割り箸やスプーンなどをもらわない</li> </ul>

### 基本方針

これまでの取り組みで構築したごみルールを遵守し、ごみの適正排出、適正処理処分、熱利用など、自然にやさしい処理を行い、ごみの分別徹底による資源の再生利用を維持継続することが、循環型社会の形成のために必要です。

そこで、次の二つの基本方針を掲げました。

#### 基本方針①

市民・事業者の自主的なごみ減量行動の実践を促し、ごみの発生抑制および再使用を推進する

#### 基本方針②

ごみルール遵守を徹底し、資源の再生利用、適正排出、適正処理処分による自然にやさしい処理を行う



**プラスチック製容器包装って？**  
 購入した商品が入っていたプラスチック製の容器（入れもの）や包装（包んでいるもの）で、中身の商品を取り出したり、使ったりした後で不要となるものです。対象のものには「プラマーク」がついています。



← この識別マークが目印！

ルールが守られずにごみステーションに出されたごみは、回収せず警告ステッカーを貼り、正しく出し直していただくようお願いしています。  
 現在、最もルールが守られていないのがプラスチック製容器包装です。警告ステッカーのうちの約6割を占めていて、その数は1カ月間で約3千枚にもなります。

プラスチック製容器包装のルールを再確認！

**プラスチックのもの全てだと思いませんか？**

◎正しい分別

購入した商品が入っていたプラスチック製の容器や包装で、マークがついているものです。また、中身が残っていたり、汚れが付着しているものは、中身を取り除いて水で軽くすすいでから出してください。

例 卵のパック、生鮮食品のトレイ、シャンプーなどのボトル、梱包用の発泡スチロールなど



正しくは、燃やせるごみ

×間違った分別

プラスチック製であっても、マークがない製品プラスチックは該当しません。

例 バケツ、カセットテープ、CD・DVD、ハンガーなど



プラスチック製品

ハンガーやバケツ

正しくは、医療機関へ返却



在宅医療用の注射器・針

**岩見沢市ゴミチェッカー**  
 ごみの分別に迷ったときには、お気軽にお問い合わせください。また、岩見沢市のごみの分け方を検索できるページもありますので、リンク先のページをブックマークしてお使いください。



**ごみを減らすことで、私たちにはどういうメリットが？**

年間 2,000 円減

3 万円分捨てられている!?

指定ごみ袋の購入金額を減らす

燃やせるごみの指定ごみ袋を 20ℓ から 10ℓ にできれば、年間約 2 千円（週 2 回 × 52 週 × 1 枚 × 20 円）の支出を減らせます。

ごみの量を減らす



食べ残しを減らしたり、生ごみの水切りをしたりといった取り組みを行い、容量の小さい袋を使うことで、1つの袋に収めようという意識が働き、ごみの減量および資源ごみの分別に対する行動のきっかけにもなります。

家計の無駄を減らす

冷蔵庫内で消費期限が切れてしまい、廃棄されている食材は、4 人家族で年間 3 万円分にもなるという試算があります。週に 1 度、冷蔵庫内の食材を確認し、無駄なく食材を活用することで、ごみを減らすとともに家計の無駄を減らすことができます。



**平成 38 年度まで、次の数値を目標としています**

家庭のごみ

1 人 1 日あたり



約 20 g のイメージ



その他、生ごみを堆肥化することでもごみは減らせます

助成金制度

生ごみ堆肥化容器や電動生ごみ処理機の購入には、助成金制度があります。積極的に活用してください。制度の詳細は、市廃棄物対策課までお問い合わせください。

家庭の資源分別率



燃やせるごみ、燃やせないごみの中にも、まだ、分別が可能なごみが含まれています

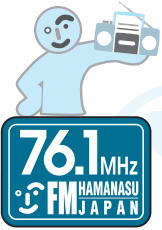


※現状値は平成 27 年 10 月から平成 28 年 9 月の実績をもとに算定しています。

◇  
◇  
マイバッグを使う、食べ残しをしない、ごみをしっかりと分別するなど、必要なのはちよつとした心がけです。一人一人が循環型社会を意識し、リデュース、リユース、リサイクルの3Rに加えて、リフォーム、リペア、レンタル、リフューズの4Rを実践することで、ごみをもっと減らすことができます。

未来の子どもたちのためにも他人事とは考えずに、市民の皆さん、事業者、市で協力してきれいな環境を守っていきましょう。

また、次のようなできるだけごみを出さない取り組みや、まちをきれいにするための活動などが行われます。ぜひ、参加して環境に対する意識を高めましょう。



市職員が出演してご説明します。  
6月2日(金)  
午後5時40分

## 環境フェスタ 2017 を開催します

日時 7月1日(土) 午前10時～午後3時  
場所 イベントホール赤れんが(有明町南1)  
内容 フリーマーケット、中古自転車の抽選販売、使わなくなった中学校の制服リユース、ごみ処理・分別・減量化各種展示、ダンボールコンポスト販売、ステージイベント、お食事コーナー・縁日コーナーなど  
問合先 市廃棄物対策課



### フリーマーケット(まちなかマーケット) 出店者募集

内容 自宅で不要となった衣類や小物などの販売  
出店料 1区画(約6㎡) 500円  
募集数 48区画(申込順)  
申込方法 パソコン教室コスモス(東町668)とクリーンエコ(3西4)にある申込用紙に必要事項を記載の上、FAXで  
申込締切 6月19日(月)  
申込・問合先 高田さん(岩見沢ハイ!元気プロジェクト)  
☎・FAX 25局0806  
※問い合わせは、午後7時から9時の間。



期間は、7月1日(土)から7日(金)までを「いわみざわ環境週間」とし、期間中、さまざまイベントを開催します。

いわみざわ環境週間 7月1日(土)から7日(金)

### 参加団体募集

#### まちなか環境美化活動

内容 市街地の清掃活動  
日時 7月7日(金) 正午～午後1時  
集合 ぷらっとパーク(4条西2)  
清掃場所 中央通りから駅前通り、1条通りから4条通りを範囲とする歩道  
問合先 市環境保全課

#### いわみざわ環境美化の日活動

内容 まちをきれいにするため、地域の清掃・植栽などの環境美化活動に取り組んでいただける地域、団体、事業所を募集します  
日程 6月23日(金)～7月21日(金)  
応募締切 7月7日(金)まで  
問合先 市環境保全課